

現在の宮前区役所等施設・用地の活用に向けた 市民検討ワークショップの結果を公表します

～併せて結果をまとめたニュースレターを発行！～

本市では、民間事業者による再開発の機会を捉え、宮前区役所・市民館・図書館を鷺沼駅周辺に移転・整備することとしています。

現在の区役所等が移転した後の施設・用地の活用について、市民検討ワークショップを昨年度に4回実施しました。この度、結果をとりまとめましたので公表します。

また、ワークショップの結果を取りまとめたニュースレターvol.4を発行しましたので、お知らせします。

1 ワークショップの概要

（1）日付・テーマ

- 第1回 令和5年11月12日（日） ～宮前区全体と周辺エリアの将来を想像しよう！～
- 第2回 12月16日（土） ～この場所の活用イメージを考えよう！～
- 第3回 令和6年2月3日（土） ～この場所を活用するための方法を考えよう！～
- 第4回 3月2日（土） ～みんなのアイデアを共有しよう！～

（2）参加者

- ・参加者数 48名（小学校5年生以上の宮前区民）
- ・年齢構成 10歳代：11名、20～30歳代：9名、40～50歳代：15名、60歳～：13名
- ・居住地 近隣の町内会のほか、区内各地区から参加

2 ニュースレター（みんなで考える現宮前区役所等施設・用地の活用ニュースレター）vol.4の主な内容

○ ワークショップの結果概要

- ・第1回から第4回までの流れ
- ・頂いたアイデアの一部を紹介
- ・全体講評
- ・各回の発表の様子と参加者の感想

現在の宮前区役所・市民館・図書館の施設・用地の活用に関するこれまでの取組及びニュースレターについては、市ホームページに掲載しています。ニュースレターについては、宮前区役所等でも配架しています。

- ・市ホームページ <https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000140348.html>
（右記の二次元コード参照）

- ・ニュースレター配架先 宮前区役所、宮前市民館・図書館、向丘出張所 等



《市HP》

問合せ先
川崎市総務企画局公共施設総合調整室 島田
電話：044-200-1228

／ みんなで考える ／

現

宮前区役所等施設・用地の活用に向けた

市民検討ワークショップ について

（結果概要）

市民検討ワークショップについて



(1) ワークショップの概要

●目的

様々な立場・年代の宮前区民の視点から、「宮前区全体と周辺エリアの将来を見据えた課題・ニーズの整理」を行い、「施設・用地の活用のアイデア」を出し合うことで、「（仮称）宮前区役所等施設・用地の活用に関する基本方針（以下、活用基本方針）」の策定につなげる。

●開催概要

日付：令和5年11月12日（日）、12月16日（土）、
令和6年 2月 3日（土）、3月 2日（土） の全4回

時間：13:30～16:30（各回同じ）

場所：宮前区役所4階大会議室（各回同じ）

●参加者の募集

・無作為抽出（20人程度）と公募（20人程度）を併用し、小学校5年生以上の宮前区民40人程度を募集。

●募集結果・参加者概要

募集結果：48名

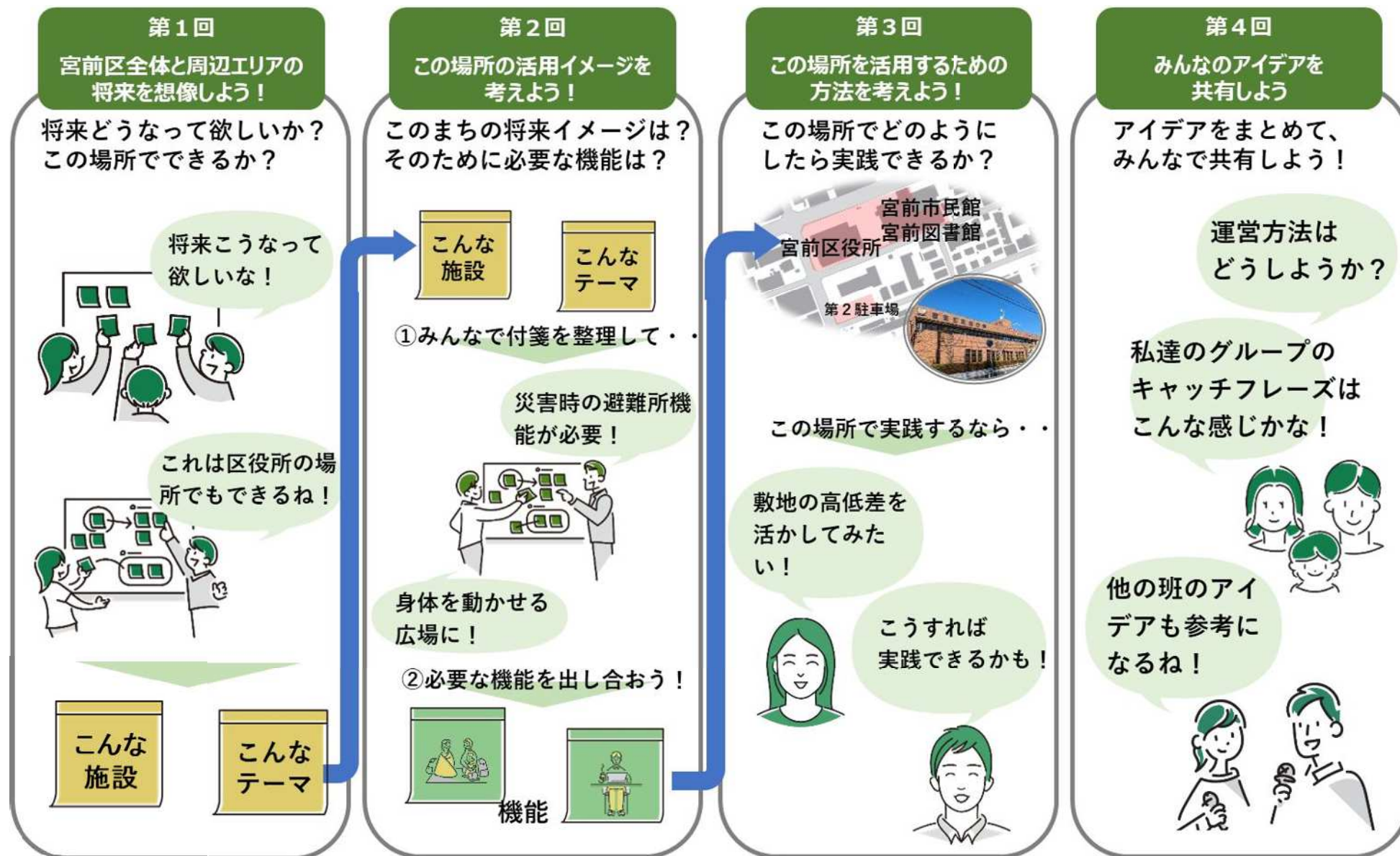
年齢構成：10歳代：11名、20～30歳代：9名、40～50歳代：15名、60歳～：13名

居住地：近隣の町内会のほか、区内各地区から参加



市民検討ワークショップについて

(2) ワークショップの流れ



第4回の結果概要



A班



キャッチフレーズ

ここなら“だれでも”〇〇できる!!
ココナラ

こだわりポイント

- ・インクルーシブ、市民参加でつくり続ける
- ・高齢者も赤ちゃんも障がい児も大人も小学生も料理も音楽もゲームもボール遊びも集まりつながる
- ・鷺沼整備計画と整合！
- ・段階的に整備、流れが途絶えない
- ・遊ぶ ・運動 ・防災

主なキーワード

主な機能のアイデア

- ・たまり場、インクルーシブの屋内広場
- ・富士山が見える展望台
- ・図書館、郷土資料館
- ・屋内施設、ダンス、楽器を鳴らせる会議室
- ・屋外の広場、アスレチック遊具

主な運営のアイデア

- ・民間企業が様々な企画、景丘の家（渋谷区の子どもと食をテーマにした地域の居場所）のイメージ





第4回の結果概要

B班



キャッチフレーズ

MIYAMAE共和国 (Republic)

こだわりポイント

- ・地域通貨(M)発行（応援券） 皆で国を回す
- ・子どもから外国人まで 助け合いシェア♡

主なキーワード

- ・子ども ・多様性 ・文化、レジャー

主な機能の アイデア

- ・子どもや障がい者が働けるレストラン
- ・イベントを通じて外国人と交流
- ・休日保育、発達支援ができるキッズルーム、子どもが室内で運動できる（遊べる）場所、避難場所、色々なスポーツや部活ができる場所

主な運営の アイデア

- ・子どもだけで売り買いするフリマ
- ・まちの人が寺子屋の先生に



第4回の結果概要

C班



キャッチフリース

やってみよう！ 試してみよう！
来てみよう！

こだわりポイント

- ・誰でも自由に集まることができる！
- ・富士山が見えるビューポイントを楽しめる建物がある
- ・今の名残がある場所
- ・体を動かす、運動ができる
- ・川崎市唯一のケーブルカー

主なキーワード

- ・やりたいことが集まる場 ・人と人が集まる場

主な機能のアイデア

- ・斜面を活かす、ロケットハウス等のユーモアのある遊具がある公園、芝生の公園
- ・ホール、広場（映画、ライブ、発表会）
- ・景色を楽しめる場所

主な運営のアイデア

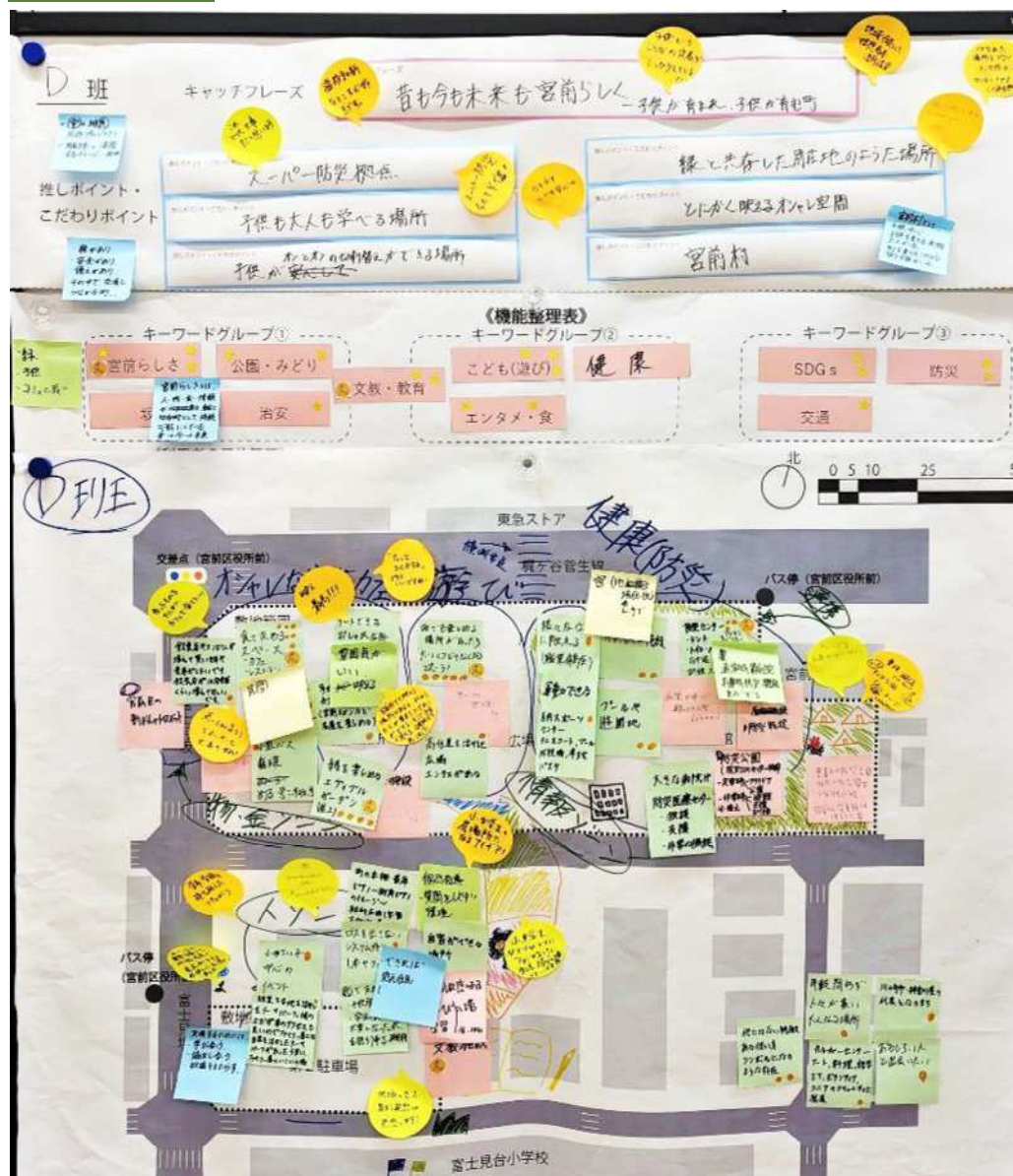
- ・坂を上るケーブルカー
- ・宮前平駅からのミニバス、ライドシェア



第4回の結果概要



D班



キャッチフレーズ

昔も今も未来も宮前らしく
～子供が育まれ、子どもが育む町～

こだわりポイント

- ・スーパー防災拠点
- ・子どもも大人も学べる場所
- ・子どもがオンとオフの切り替えができる場所
- ・緑と共存した別荘地のような場所
- ・とにかく映えるオシャレ空間
- ・（子ども中心の）宮前村

主なキーワード

- ・子ども(遊び) ・宮前らしさ ・文教、教育

主な機能のアイデア

- ・食で交わるスペース、屋上には緑を楽しめるエディブルガーデン
- ・防災公園（通常：アウトドア・公園、災害時：避難・支援）
- ・防災センター（通常：病院、災害時：防災機能）
- ・雨でも楽しめる場所

主な運営のアイデア

- ・地元住民と協力、ロスを出さないシステム作り





第4回の結果概要

E班



キャッチフレーズ

宮前区民のお茶の間

こだわりポイント

- ・みんなで長持ち（市民参加でまちを長持ちさせる）
- ・ミヤマエは文教地区/サギヌマは商業地区
- ・みんなの広場
- ・行けば誰かがいる
- ・地域の賑わい

主なキーワード

- ・子ども ・学習 ・交流

主な機能の アイデア

- ・情報交流の場（屋外、屋内、ステージ、広場）
- ・仕事をしながら子どもを預けられる場所
- ・富士山が見えるキャンプ場

主な運営の アイデア

- ・カフェは地域が運営、市民をまき込み掃除
- ・都市農園で収益





第4回の結果概要

F班



キャッチフレーズ

一石三挑!

～元気!安心! Enjoy!～

こだわりポイント

- ・三種の神器「健康、防災、文化」
- ・既存施設のリノベーション、リニューアル
- ・継承と発展
- ・チャレンジできる場所

主なキーワード

- ・人にやさしい ・スポーツ、運動 ・文化、芸術
- ・チャレンジ

主な機能のアイデア

- ・みんなが気軽に使える屋内広場、現施設の活用
- ・子どもも大人もリラックスできる空間
- ・区民祭などの区のイベントができる場所
- ・かまどベンチがある広場、野外音楽ができる場所
- ・プール（学校の授業や区民が気軽に使える）

主な運営のアイデア

- ・既存施設を活かしながら市のシンボルに
- ・第2駐車場を駐車場兼イベントスペースとして活用



総評



今回のワークショップのアドバイザーをお願いした 讃岐先生からの総評

このワークショップの特徴として、この場所の『敷地・特性を生かす』アイデアが出てきたこと、次に『段階的に、実験しながら』といったキーワードが出てきたこと、そしてこのまちにふさわしい機能を考えたときに『必ずしも既存建物にこだわらない』広場といった屋外空間のアイデアが共通して出てきたことが挙げられます。

社会状況・周辺状況が刻々と変化していく中で、その時点でこの場所をどう活用していくか、市民との対話を含めた『時間軸のデザイン』がこれから大切になります。

既に宮前区役所の広場で行われているイベントは、新しい対話の形の一つだと思います。こうした対話の場に市民の皆さんが積極的に提案・参画することも、新しい宮前区を『実践・実験』的に作り上げていく上で大切になると思います。



アドバイザー

讃岐 亮東京都立大学都市環境学部
建築学科助教

(第1回ワークショップの様子)



(第4回ワークショップの様子)

第4回の様子



参加者同士で意見交換を行う様子



第4回の様子

集合写真

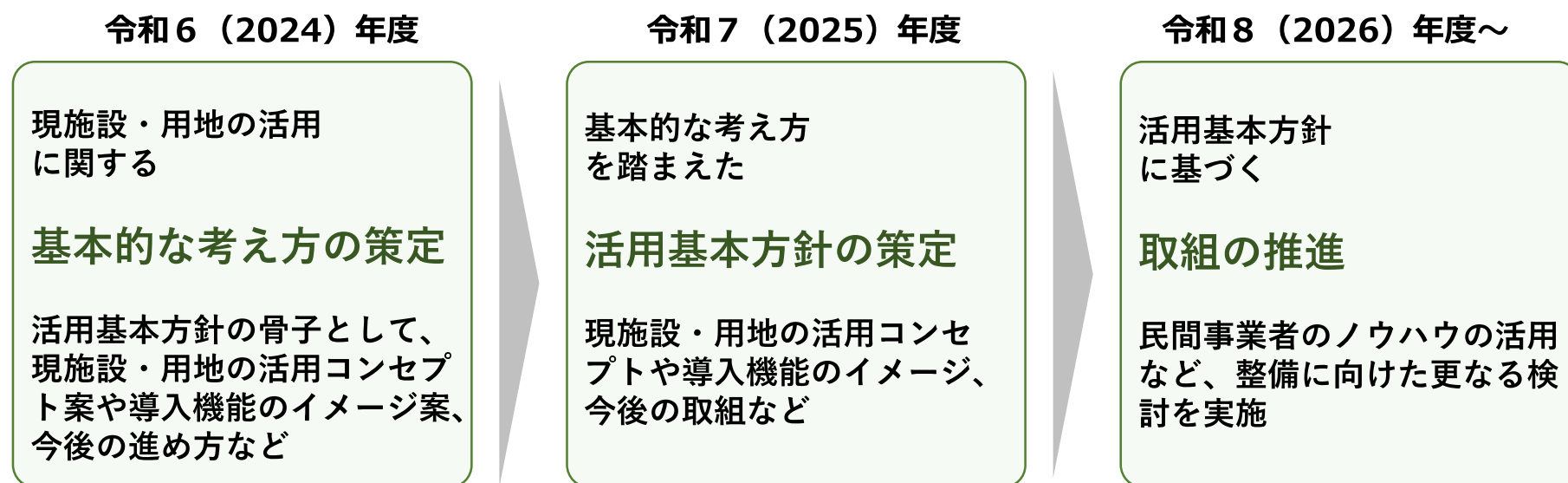


ワークショップ後の取組の主な流れ



活用基本方針の策定に向け、ワークショップの結果等を活かしながら、段階的に活用の考え方を取りまとめていきます。

令和6年度は、民間事業者へのヒアリング等を行いながら、この敷地の分析を深めることにより、地域課題やニーズを整理し、活用コンセプト案や導入機能のイメージ案など、活用に関する基本的な考え方を取りまとめる予定です。



※ 再開発事業や現区役所等の移転などの全体の取組スケジュールや、現宮前区役所等施設・用地を取り巻く環境の変化等を踏まえて、検討スケジュールを見直す可能性があります。

このワークショップの特徴として、この場所の『敷地・特性を生かす』アイデアが出てきたこと、次に『段階的に、実験しながら』といったキーワードが出てきたこと、そしてこのまことにふさわしい機能を考えたときに『必ずしも既存建物にこだわらない』広場といった屋外空間のアイデアが共通して出てきたことが挙げられます。

社会状況・周辺状況が刻々と変化していく中で、その時点でこの場所をどう活用していくか、市民との対話を含めた『時間軸のデザイン』がこれから大切になります。

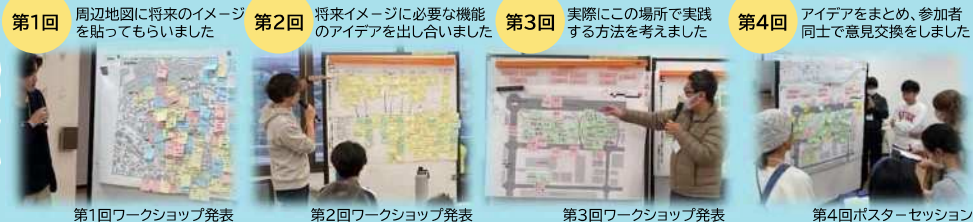
既に宮前区役所の広場で行われているイベントは、新しい対話の形の一つだと思います。こうした対話の場に市民の皆さんが積極的に提案・参画することも、新しい宮前区を『実践・実験』的に作り上げていく上で大切になると思います。

アドバイザー
讃岐 亮

東京都立大学都市環境学部
建築学科助教



各回のワークショップ発表の様子と参加者からの感想



参加者からの感想 ーいただいた感想の一部を紹介しますー

- ①多様性の時代を生きる未来を話し合うことができた
- ②自由度の高い空間をみんなが欲していることが分かった
- ③各班のアイデアを融合して、より良い街づくりを
- ④次々に新しい案が出てとても楽しかった
- ⑤実際どんな場所になるのか、楽しみ
- ⑥同じ子を持つ世代の方々と意見交換できた
- ⑦「市民参加の流れ」を継続してほしい
- ⑧共感とつながりの瞬間が沢山あった



ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！



いただいたご意見を活かしながら、令和6年度に「(仮称)宮前区役所等施設・用地に関する活用基本方針」の骨子となる基本的な考え方を取りまとめてまいります。

※詳しくはこちら



＜現在の宮前区役所・市民館・図書館の施設・用地の活用に向けた取組についてホームページ＞
<https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000140348.html>

宮前区のミライづくりプロジェクト

詳細は区ホームページをご覧ください

<https://www.city.kawasaki.jp/miyamae/page/0000107004.html>



宮前区 ミライづくり 検索

お問合せ

土・日・祝を除く
8:30～12:00、13:00～17:15

川崎市 総務企画局 公共施設総合調整室
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地
TEL: 044-200-0755 FAX: 044-200-3627
Eメールアドレス: 17koukyo@city.kawasaki.jp

宮前区のミライづくりプロジェクト

みんなで考える／

現 宮前区役所等施設・用地の活用 ニュースレター vol.4



令和6(2024)年5月発行 | 川崎市

宮前区役所・市民館・図書館移転後の現区役所等施設・用地の活用について、皆さまと一緒に考えるニュースレターです

活用に向けた 市民検討ワークショップを行いました

現在の区役所・市民館・図書館が移転した後の施設・用地の活用についての検討を進めるにあたり、この場所で行なうことをしたいか、どんな機能があらうか、区民の皆さまと一緒に考えるワークショップを開催しました。

【開催概要】 ■実施回数 全4回 ■参加者 48名 (宮前区在住、在勤、在学小学5年生以上の方)

第1回

令和5年11月12日(日)
宮前区全体と周辺エリアの
将来を想像しよう！

内容

宮前区全体や周辺エリアの魅力や課題を出し合い、将来どうなって欲しいかを考えました。



第2回

令和5年12月16日(土)
この場所の活用イメージ
を考えよう！

内容

第1回で出た将来イメージを踏まえ、必要な機能のアイデアを出し合いました。



第3回

令和6年2月3日(土)
この場所を活用する
ための方法を考えよう！

内容

第2回で出た機能のアイデアについて、現区役所等の施設・用地で、どのようにしたら実践できるかを考えました。



第4回

令和6年3月2日(土)
みんなのアイデアを共有しよう！

内容

これまでの成果をまとめた上で、ポスターセッション形式により他の班との意見交換を行い、みんなのアイデアを共有しました。



※ポスターセッション形式：これまでの成果をポスター形状でまとめ、参加者に対面でその内容を伝える発表形式

各班から出された
アイデアはこちら
(中面へ！)

現 宮前区役所等施設・用地の活用に向けた 市民検討ワークショップの結果概要



活用のアイデアについて各班でそれぞれ整理し、アピールしたいこだわりのポイントや、各アイデアに共通するキーワードをまとめていただきましたので、その一部をご紹介します。

※ワークショップの各回の配布資料や結果はこちらから →

《ワークショップホームページ》
<https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000154557.html>



A班

キャッチフレーズ

ここなら“だれでも”〇〇できる!! ココナラ

推しポイント・こだわりポイント

- 〇インクルーシブ、市民参加でつくり続ける
- 〇高齢者も赤ちゃんも障がい児も大人も小学生も料理も音楽もゲームもボール遊びも集まりつなげる
- 〇鷺沼整備計画と整合!
- 〇段階的に整備、流れが途絶えない

主な機能のアイデア

- 〇たまり場、インクルーシブな屋内広場
- 〇富士山に見える展望台
- 〇図書館、郷土資料館
- 〇屋内施設、ダンス、楽器を鳴らせる会議室
- 〇屋外の広場、アスレチック遊具

主なキーワード

- 〇遊ぶ 〇運動 〇防災



D班

キャッチフレーズ

昔も今も未来も宮前らしく ～子供が生まれ子供が育む町～

推しポイント・こだわりポイント

- 〇スーパー防災拠点
- 〇子供も大人も学べる場所
- 〇子供がオンとオフの切り替えができる場所
- 〇緑と共存した別荘地のような場所
- 〇とにかく映えるオシャレ空間
- 〇(子ども中心の)宮前村

主な機能のアイデア

- 〇食で交わるスペース、屋上には緑を楽しめるエディブルガーデン
- 〇防災公園(通常:アウトドア・公園、災害時:避難・支援)
- 〇防災センター(通常:病院、災害時:防災機能)
- 〇雨でも楽しめる場所

主なキーワード

- 〇子ども(遊び)
- 〇宮前らしさ
- 〇文教、教育



B班

キャッチフレーズ

MIYAMAE 共和国 (Republic)

推しポイント・こだわりポイント

- 〇地域通貨(M)発行(応援券) 皆で国を回す
- 〇子どもから外国人まで 助け合いシェアワ

主な機能のアイデア

- 〇子どもや障がい者が働けるレストラン
- 〇イベントを通じて外国人と交流
- 〇休日保育、発達支援ができるキッズルーム、子どもが室内で運動できる(遊べる)場所、避難場所、色々なスポーツや部活ができる場所

主なキーワード

- 〇子ども 〇多様性
- 〇文化、レジャー



E班

キャッチフレーズ

宮前区民のお茶の間

推しポイント・こだわりポイント

- 〇みんなで長持ち(市民参加でまちを長持ちさせる)
- 〇ミヤマエは文教地区/サギヌマは商業地区
- 〇みんなの広場
- 〇行けば誰かがいる
- 〇地域の賑わい

主な機能のアイデア

- 〇情報交流の場(屋外、屋内、ステージ、広場)
- 〇仕事をしながら子どもを預けられる場所
- 〇富士山に見えるキャンプ場

主なキーワード

- 〇子ども 〇学習
- 〇交流



C班

キャッチフレーズ

やってみよう! 試してみよう! 来てみよう!

推しポイント・こだわりポイント

- 〇誰でも自由に集まることができる!
- 〇富士山が見えるビューポイントを楽しめる建物がある
- 〇今の名残がある場所
- 〇体を動かす、運動ができる
- 〇川崎唯一のケーブルカー

主な機能のアイデア

- 〇斜面を活かす、ロケットハウス等のユーモアのある遊具がある公園、芝生の公園
- 〇ホール、広場(映画、ライブ、発表会)
- 〇景色を楽しめる場所

主なキーワード

- 〇やりたいことが集まる場
- 〇人と人が集まる場



F班

キャッチフレーズ

一石三挑! ～元気! 安心! Enjoy!～

推しポイント・こだわりポイント

- 〇三種の神器「健康、防災、文化」
- 〇既存施設のリノベーション、リニューアル
- 〇継承と発展
- 〇チャレンジできる場所

主な機能のアイデア

- 〇みんなが気軽に使える屋内広場、現施設の活用
- 〇子どもも大人もリラックスできる空間
- 〇区民祭などの区のイベントができる場所
- 〇かまどベンチがある広場、野外音楽ができる場所
- 〇プール(学校の授業や区民が気軽に使える)

主なキーワード

- 〇人にやさしい 〇スポーツ、運動
- 〇文化、芸術 〇チャレンジ



ワークショップの全体総評は 次ページへ!